

「糸島地区ブルーカーボン創出報告会」が開催されました ～ブルーカーボンの創出で一石三鳥in糸島～

ブルーカーボンに関する取組： [福岡県ブルーカーボン推進協議会]

糸島地区では、福岡県ブルーカーボン推進協議会会員によって、ウニの除去をはじめ、さまざまなブルーカーボン創出のための取組が活発に行われています。

令和7年1月21日（火）に、当協議会の主催で糸島地区で進行中の事例報告会が開催され、全国初の工法である投石再配置工事や、民間企業によるブルーカーボンクレジット化、漁業者によるウニ養殖の取組などが報告されました。

漁業関係者をはじめ、市町担当者、海洋土木関連企業など約60名が参加し、事例報告のあとは活発な質疑応答も交わされ、有意義な報告会となりました。

【報告された取組】

- (1) [全国初！投石の再配置工事で藻場を回復](#)（県水産振興課）
- (2) [漁業者による藻場保全のためのウニ除去の取組について](#)（県水産海洋技術センター）
- (3) [養殖ワカメのブルーカーボンクレジット化について](#)（（株）ヴェントウーノ）
- (4) [除去したウニを有効活用！ウニ養殖の取組について](#)（芥屋ウニ養殖部会）

※報告時のスライドはこちら



漁業者による報告



投石再配置工事



クレジット化するワカメ養殖漁場